

## 前期基本計画 平成27年度 政策方針書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

担当部長職・氏名	教育委員会担当部長 野中泰則
----------	----------------

1. 政策の実現状況を明らかにする

(1) 計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

	市民一人ひとりが生涯にわたって、学び合い、教え合い、学んだ成果を活かし合うことにより、人や地域とのつながりの創出と伝統文化の継承が図られ、心豊かで健康な社会生活を過ごし幸福感を育まれている状態を目指します。
--	---

(2) 政策目標値の達成状況

No	政策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合 単位 %	31.7	35	36.5	38	40	41	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
2	幸福 趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単位 %	15.7	17	18	19	20	21	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
	単位								

(3) 政策を構成する基本施策及び目標値の達成状況

No	基本施策名 基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 05010000 教育基盤の充実 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合 単位 %	31.7	35	36.5	38	40	41	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
2	幸福 05010000 教育基盤の充実 子どもが夢中になって取り組めることがあると感じる人の割合 単位 %	49.9	52	54	56	58	60	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
3	暮らし 05020000 学校教育の充実 学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合（小学校） 単位 %	68.8	75	75	75	81.3	81.3	-	
			-	-	-	-	-	△550.4	
4	幸福 05020000 学校教育の充実 仲の良い友達の数 単位 人	6.06	6.5	7	7.5	8	8.5	-	
			-	-	-	-	-	△248.4	
5	暮らし 05030000 学校給食の充実 学校給食食材生産供給組合からの年間納入量 単位 kg	9,538	9,800	9,800	9,800	9,900	9,900	-	
			-	-	-	-	-	△2,634.8	
6	幸福 05030000 学校給食の充実 家族一緒に食事をする回数（1週間） 単位 回	10.12	10.5	11	11.5	12	12.5	-	
			-	-	-	-	-	△425.2	



## 前期基本計画 平成27年度 政策方針書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

担当部長職・氏名

教育委員会担当部長 野中泰則

### 2. 政策の実現に向けての現状を認識する

#### (1) 政策目標の進捗状況分析

- ・学校教育については、学習指導要領に基づき、毎年度の指導計画を策定し、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育むための取り組みが進められている。特に、小・中ジョイントアップ事業、復興教育が重点としており、市負担の指導主事の配置も行われました。
- ・生涯学習、文化スポーツについては、各施策の深化や、郷土史編纂事業、国体開催事業などの懸案事業も進められています。
- ・学校給食センターについては、運営の合理化と今後の安定した供給体制を確保するため、調理業務等の民間委託化が図られました。

#### (2) 政策の実現に影響する社会環境変化

- ・平成27年度から、教育委員会制度の改正が実施されることから、改正の趣旨が活かされるよう的確な対応を図る必要があります。
- ・本市で発生した生徒自死事案、逮捕事案を受け、当該事案の調査、対応にとどまらず、検証を通して「いじめ防止対策推進法」に基づく取り組みなど、今後の施策へ有効適切に反映させる必要があります。
- ・急速な情報化社会の進展に即応して、生きる力として情報活用能力の育成と情報モラル教育の徹底は必要不可欠なものとなっており、併せて校務の効率化、情報セキュリティの向上の見地から、全ての教員へのPC整備は緊要の課題となっています。
- ・本県で開催される2016年の第71回国民体育大会、2020年の東京オリンピックは、スポーツ振興はもとより次代を担う青少

### 3. 政策の実現に向けての取り組みを決定する

#### (1) 政策の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針

- ・平成27年度から施行される教育委員会制度改革について、改正の趣旨に沿って適切な運用が図られるよう取り組みを進めます。
- ・市内小中学校の児童生徒数の偏在を踏まえ、中長期的な見通しのもとに望ましい学校配置について対応を進めて参ります。
- ・校務の情報化が進む中であって、校内LAN、教員1人1台のPC整備を行います。
- ・(仮称)第3次生涯学習推進計画に基づき、市民が主役の生涯学習社会の構築として、「学べる・活かせる環境づくり」「つながりによる地域力の向上」「ふるさとの過去を未来伝承」を基本方針として進めます。
- ・スポーツ振興については、平成28年の第71回国民体育大会の開催と関係団体との連携協力をとおして、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツ普及と市民の健康づくりが図られるよう取り組みます。

#### (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題

- ・保護者、地域社会との信頼と連携による学校教育の推進と第3次生涯学習推進計画の着実な実施による生きる力の醸成を図ります。
- ・国体リハーサル大会を開催し、競技会運営能力の向上や国体開催機運醸成を図り、新市発展に資するよう市民総参加による大会開催につなげるとともに、第6次スポーツ推進計画の策定を行います。
- ・郷土の歴史や先人の取り組みの理解と継承を行うため、郷土史編纂と民俗文化財の望ましい管理と活用の在り方について検討を行います。
- ・学習施設の整備では、特にも、国体関連施設の整備を推進するとともに、既存施設について必要な耐震化対策を講じます。

#### (3) 基本計画内方針及び平成27年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・学校、社会教育施設は、学びの場であると同時に、災害時の避難所機能も併せ持つことから、耐震化対策を進め安全、安心な教育環境整備を優先します。
- ・平成28年開催の国民体育大会について、前年となることからリハーサル大会の開催及び競技関連施設の整備及び平成29年開校の滝沢中央小学校整備事業を直実に進めます。
- ・

